

1. 対象

病児のきょうだいをもつ小学生8名程度。(先着順)
※お子さんのみでの活動のため、保護者の方の同伴はできませんのでご注意ください。

2. 日時

●2025年2月15日(土)

集合・解散場所についてご希望がある場合は事務局へご相談ください。

●集合・解散場所、時間

場所	集合時間	解散時間
① 仙台駅 ステンドグラス前	9:30	17:00
② 地下鉄 泉中央駅	9:30	17:00
③ 現地(日立システムズホール仙台)	10:00	16:30



3. 会場

日立システムズホール仙台(青年文化センター) クッキングルーム/アトリエ
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

4. 参加費

500円(保険料、材料費等込)

5. スケジュール

09:30 仙台駅・泉中央駅 集合(地下鉄で旭ヶ丘駅へ移動)
 10:00 日立システムズホール仙台 集合
 開所式 自己紹介など
 10:20 みんなでクッキング★
 冬のあつあつメニュー「ポットパイ」を作ろう!
 12:00 お昼ごはん
 13:00 ワークショップ『ひみつの庭を作ろう♪』
 砂や植物などを使って、ビンの中に自分だけの
 小さなお庭をつくってみよう
 14:40 おやつ&自由時間
 16:20 閉所式
 16:30 現地解散組 解散
 仙台駅・泉中央駅解散組は地下鉄旭ヶ丘駅に移動
 17:00 仙台駅・泉中央駅 解散



6. 持ち物

参加費、防寒具、マスク
※天気良ければ屋外で遊ぶこともありますので動きやすい服装でご参加ください

7. 申し込み方法

下記のいずれかの方法で、ワンダーポケット事務局までお申し込みください。

- ① FAX: 申し込み用紙に記入の上、お送り下さい(曜日・時間は問いません)
- ② メール: 申し込み用紙にある必要事項を明記の上、送信してください
- ③ 電話: 月曜・木曜(10:00~17:00)は電話での申し込みも可能です

※申し込み締め切り: **2月10日(月)**

8. 参加にあたっての注意事項(保護者の皆様へ)

感染症予防のため、以下の内容にご協力いただきますようお願いいたします。

- ① 当日はマスクを着用しての参加をお願いします。
- ② 活動中は適宜窓やドアを開けて換気を行いますので、室温の変化に対応できる服装でご参加ください。
- ③ 活動日の前日と当日に、お子さんの体温測定および体調の確認をお願いいたします。37.5℃以上の発熱がある場合や咳等の症状がある場合には、参加をお控えください。
- ④ 当日の朝に、下記の項目について確認をお願いいたします。
 - ・体温測定(37.5℃以上の場合は参加不可)
 - ・咳、のどの痛み、鼻水、だるさなどの症状がないか
 - ・においや味を感じないなどの症状がないか
- ⑤ 一緒に住んでいるご家族に、発熱等具合の悪い方がいる場合も参加をお控え願います。

ご協力をお願いいたします!



9. 申し込み先、連絡先

NPO法人 ワンダーポケット
 仙台市青葉区五橋 2-4-5 ファミール五橋 803
 Tel&Fax 022-395-5720 E-mail info@w-p.jp

※電話は月曜・木曜の10:00~17:00にお願いします。

上記の時間帯も不在の場合には、留守番電話にメッセージ(お名前、ご連絡先)をお残し下さい。後ほど事務局よりご連絡させていただきます。

✂ 切り取り ✂

申込書

保護者氏名	(ふりがな)	緊急連絡先*	
住所 電話番号	Tel ()		
参加する お子さんの氏名	(ふりがな) (才: 年生)	男児 ・ 女児	
集合・解散場所	現地 ・ 泉中央駅 ・ 仙台駅 ・ その他希望 (日立システムズホール) ()		

*安全面等には十分配慮し活動にあたりますが、当日確実に連絡の取れる緊急連絡先を必ずご記入ください。

●スタッフが知っておいたほうが良いことなどがありましたらご記入ください。

会場のご案内

日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター） クッキングルーム／アトリエ
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5



★2階アトリエ

★3階クッキングルーム



ワンダーポケット 「きょうだいの会」のご案内



写真：2024年9月28日「きょうだいの会」ワークショップの様子

主催：NPO 法人ワンダーポケット

ワンダーポケットの活動

- 入院している子どもたちのための支援
 - 東北大学病院や仙台医療センター、仙台赤十字病院などの小児病棟にてイベントを開催。
 - クリスマスには、仙台市内の病院に入院中の子どもたちに贈るクリスマスカードやプレゼントを作成。
- 親や兄弟姉妹のための支援
 - 兄弟姉妹の交流会（きょうだいの会）を2007年9月より開催。
- ボランティアの育成と支援

病気の子どもを含めて、広く子どもを取り巻く社会環境などの問題点に着目したボランティア・スキルアップ講習会を開催。
- 一般社会への啓発活動

入院中の子どもたちの心理や親たちの抱える問題、子どもの権利や病気の子どもを取り巻く諸問題などをテーマに、専門家による講演会を開催。



©とよたかずひこ

重い病気を患うきょうだいをもつ子どもたちは、家族の皆さんの温かなサポートにもかかわらず、ときに孤独感や不安を抱えてしまうことがあります。私どもワンダーポケットでは、そのような子どもたちが心を軽くし、楽しい時間を過ごせるよう、ボランティアの皆さんと一緒に遊びや創作活動を楽しむ「きょうだいの会」を企画しました。

今回の活動では、午前中は料理企画を開催し、冬にぴったりなメニュー「ポットパイ作り」に挑戦します。午後はワークショップ『ひみつの庭を作ろう』を実施する予定です。また、お天気がよければ会場近くにある台原森林公園等へ散歩に出かけたいと思っています。

さらに、当日は小児期の心の発達や健康に詳しい専門スタッフも同行いたしますので、安心してご参加いただけます。温かい雰囲気の中、楽しいひとときを過ごしていただければ幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

ワンダーポケット理事、「きょうだいの会」責任者
足立 智昭

略歴：宮城学院女子大学名誉教授（専攻：発達臨床心理学）